

平成 28 年度

No.1

進路だより

大阪市立宮原中学校

H.28.4.12 発行



自分の将来について考える

いよいよ 3 年生がスタートしました。これまではみんな同じ道を歩んできましたが、それも残り 1 年間です。1 年後には自分の道を自分で選択し、進んでいかなくてはなりません。1・2 年生のときにも職業について、高校について学習してきました。なんとなく話を聞いていたかもしれませんが、3 年生となった今、自分の考えを整理していく必要があります。進路を決めるとは、自分の行く道を絞っていくこと、自分の生き方を決めていくことです。これから先も 1 つずつ道を決めていくのです。

多くの生徒が、今回初めて自分の道を選んでいくことになるのでしょう。この道を人任せにしたり、投げやりに決めてしまうと、先に続く道までもゆがんでしまいます。なにも 1 人ですべて決めるわけではありません。保護者、担任をはじめ先生方といっしょに自分の歩むべき道を決めていきましょう！！

進路に向けて何をすればいいか

今の時点では、多くの人が「高校には行きたい」と考えていることでしょう。そのためには高校に合格しなくてはなりません。合格がゴールではありません。あくまでも「スタート」です。高校で何をしていきたいのか。高校を卒業するとき、どんな自分になっていきたいかをイメージすることが大切です。そのイメージを描ける進路を選択してほしいです。そしてこの時期でもすぐに見直せることは次の 6 つです。

～自分の習慣を見直してみよう～

- ① 朝、遅刻をしていないか（高校は今の距離よりも遠いところにあります）
- ② 授業中、集中して受けられているか（高校の授業はとても静かです）
- ③ 普段から、正しい言葉づかい・謙虚な態度で人と接し、敬語が使えるか（先生に対してだけでなく、部活動の上下関係も厳しいです）
- ④ 正しい服装で、学校のルール・マナーを守れているか
- ⑤ 出された課題(宿題)をやり、提出期限も守れているか（高校では欠点という制度があり、提出物や授業態度なども点数となってその授業の単位が取れるかで進級が決まります）
- ⑥ 授業で習った内容を復習しているか（高校では授業スピードも速くなります。日々の復習が必要になってきます）

以上のような生活態度が習慣となっていれば、学力も身についていきます。これら 6 つを見直していき、できていない項目があればできるようにしていきましょう。自分の生活習慣を見直し、定着させるには 3 週間かかるといわれています。長いかもしれませんが、3 週間がんばることで自分をより良くすることができると考えたら、短い期間とは思いませんか。この 1 年間で自身を大きく成長させてください。



保護者の皆様へ

この進路だよりには、進路の考え方、進路に関する重要な情報や連絡事項を載せていきたいと考えています。これからの 1 年間は、特に子どもたちが自分の将来を考え、進むべき道を決めて走り出す年です。ただ、子どもだけで考え抜くことはたいへん難しいです。学校でもできる限りのアドバイスをしていきますが、今後、ご家庭でも支援のほどよろしくお願いします。子どもたちの進路の決定に伴走しながら成長を見守っていきましょう。

